



Optimal Biz Android（AMAPI）キッティングマニュアル

最終更新日 2024 年 10 月 20 日
(Web サイト ver.9.22.0)
株式会社オプティム

はじめに

本マニュアルでは、Optimal Biz（以下、本製品と呼ぶ）の操作ほか、各機能の概要、画面の説明、設定操作について説明しています。

また、要点となる各種の内容を以下に記載しています。これらの内容をご理解の上、マニュアルをお読みください。

名称・呼称

本マニュアルに登場する特定の企業、人について、以下の定義で記載しています。

名称	説明
サービス企業	本製品を提供する企業。
管理者	本製品の管理サイト（機器の管理・運用を行う Web サイト）を運用する者。
端末使用者	本製品で管理している端末を使用する者。
システム管理者	企業の社内システム（サーバー・インフラなど）を管理する者。

注意・ポイントマーク

操作を行う場合に注意する点や、操作のポイントとなる点を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	データの破損や消失など、特に注意していただきたい内容を記載しています。
	操作のポイントや知っておくと便利な内容を記載しています。

記号

画面に表示されるボタンやメニュー、キーボードのキーなどを示す場合は、以下の記号で記載しています。

マーク	説明
[]	ボタン、メニュー、タブ、リンク、チェックボックス、ラジオボタンなどの名称を示しています。
	画面名、機能名、項目名、マニュアル内の参照先などを示しています。
『 』	マニュアルや資料などの名称を示しています。
< >	キーボードなどのハードキー名称（スペースキーは〈スペース〉と表記）を示しています。

参照マーク

他のマニュアルや他のページへなどの参照を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	他のページや Web サイトへの参照を示しています。クリックすると該当箇所にジャンプします。
	セクション内の画面への参照を示しています。クリックすると該当の画面にジャンプします。
	他のマニュアルや資料への参照を示しています。

用語集

不明な用語は、以下を参照してください。

 [『よくあるご質問（FAQ）』](#)

免責事項

- 本マニュアルは、ユーザー種別が「管理者」のユーザーを対象としています。「管理者」以外のユーザー種別でログインした場合は、操作が制限されます。
- iPad OS の操作は iOS と同様です。差異がある場合は iPad OS 用の記載をしています。
- 画面上のバージョン表記は、実際の表示と異なる場合があります。
- 本マニュアルに記載されている Web サイトの URL は、予告なく変更される場合があります。
- OS のバージョンやブラウザにより、一部の画面や操作が異なる場合があります。本マニュアルでは、Google Chrome を例に説明しています。

登録商標

- Apple、iPad、iPadOS、iPhone、Mac、macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。
IOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Chrome、Google Cloud、Google マップ、Google Play、Google Workspace は、Google LLC の商標です。
- Microsoft、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

1 Android（AMAPI）クライアントについて.....	5
1.1 概要	6
1.2 OS サポートポリシー	6
1.3 動作環境	6
2 キットティング方法を選択する.....	7
2.1 各キットティング方法の概要	8
3 事前準備する	9
3.1 Android Enterprise 連携を行う	10
3.1.1 企業ドメインのメールアドレスを登録する場合.....	10
3.1.2 Microsoft ID アカウントのメールアドレスを登録する場合.....	20
3.1.3 Gmail のメールアドレスを登録する場合	24
3.2 QR コードを表示する	32
4 端末をキットティングする.....	34
4.1 QR コードでキットティングする	35
4.2 afw 識別子でキットティングする	38
4.2.1 Android 12 未満の場合	38
4.2.2 Android 12 以上の場合	42
5 Optimal Biz－Google 間の連携設定を変更する	47
5.1 Google アカウントを削除する	48

1 Android（AMAPI）クライアントについて

1.1 概要

本製品は、専門の知識を必要とせずに、機器の管理・運用を行うサポートサービスです。Android 端末を認証すると、端末の状態を確認したり、管理サイトから端末のリモートロックやリモートワイプ（初期化）したりできます。

 管理サイトの操作については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』

1.2 OS サポートポリシー

本製品では、確実な製品の動作とセキュリティ機能の提供を目的として、以下の OS サポートポリシーを定めています。

- 本製品の最新対応 OS より 3 世代前の OS メジャーバージョンまでをサポート。
- 最新対応 OS 追加に伴い、サポート対象外となった OS バージョンについては、サポート期限が切れた日から 1 年間に限り、お問い合わせには可能な限り対応いたします。ただし、動作保証や不具合対応はいたしません。
-  定期的の下位の OS バージョンのサポートを終了します。サポート対象外となる OS や端末を利用している場合は、OS アップデートまたは機種の変更をしてください。対応機種については、以下を参照してください。

 『Android(AMAPI)対応端末表』

サポート対象	●Android 15：最新対応 OS ●Android 14：1 世代前 ●Android 13：2 世代前 ●Android 12：3 世代前  Android 11 のサポートは終了しました。お問い合わせには 2025 年 10 月 19 日まで可能な限り対応します。
--------	--

1.3 動作環境

対象 OS	Android 12 以上  詳細については、以下を参照してください。  『Android(AMAPI)対応端末表』
ネットワーク接続	3G、4G/LTE、5G または Wi-Fi でインターネットへアクセスができること。

2 キットティング方法を選択する



- キットティングを行うには、端末を工場出荷状態（初期設定画面）にする必要があります。

2.1 各キットティング方法の概要

専用デバイスのキットティングには、以下の 2 種類の方法があります。

- QR コード

初期設定画面を 6 回タップして指定の QR コードを読み込みます。

 「QR コードでキットティングする」 35 ページ

- afw 識別子

端末のアクティベート時に表示される Google アカウント入力欄に、afw 識別子「afw#setup」を入力します。afw 識別子を入力後、指定の QR コードを読み込みます。

 「afw 識別子でキットティングする」 38 ページ

3 事前準備する



注意

- 企業ドメインの Google アカウント、または Android Enterprise の連携設定を行っていない Google アカウントが必要です。
 - 連携設定を行ったアカウントを削除したい場合は、以下を参照してください。
 - 📖 「Google アカウントを削除する」 48 ページ
 - 以下の項目は、初回のキッティング時のみ必要な操作です。
 - 📖 「Android Enterprise 連携を行う」 10 ページ
-

3.1 Android Enterprise 連携を行う

管理サイトに Android Enterprise 連携するための Google アカウントを登録します。

登録できる Google アカウントは、以下の 3 種類です。Google アカウントに応じて、いずれかの方法で登録してください。

- 企業ドメインのメールアドレスを登録する場合

🔗 Google が推奨する登録方法です。なるべくこの方法で登録してください。

- Microsoft ID アカウントのメールアドレスを登録する場合

🔗 Microsoft Entra ID でシングルサインオンが構成済みの場合は、自動的にこの登録方法になります。

- Gmail のメールアドレスを登録する場合

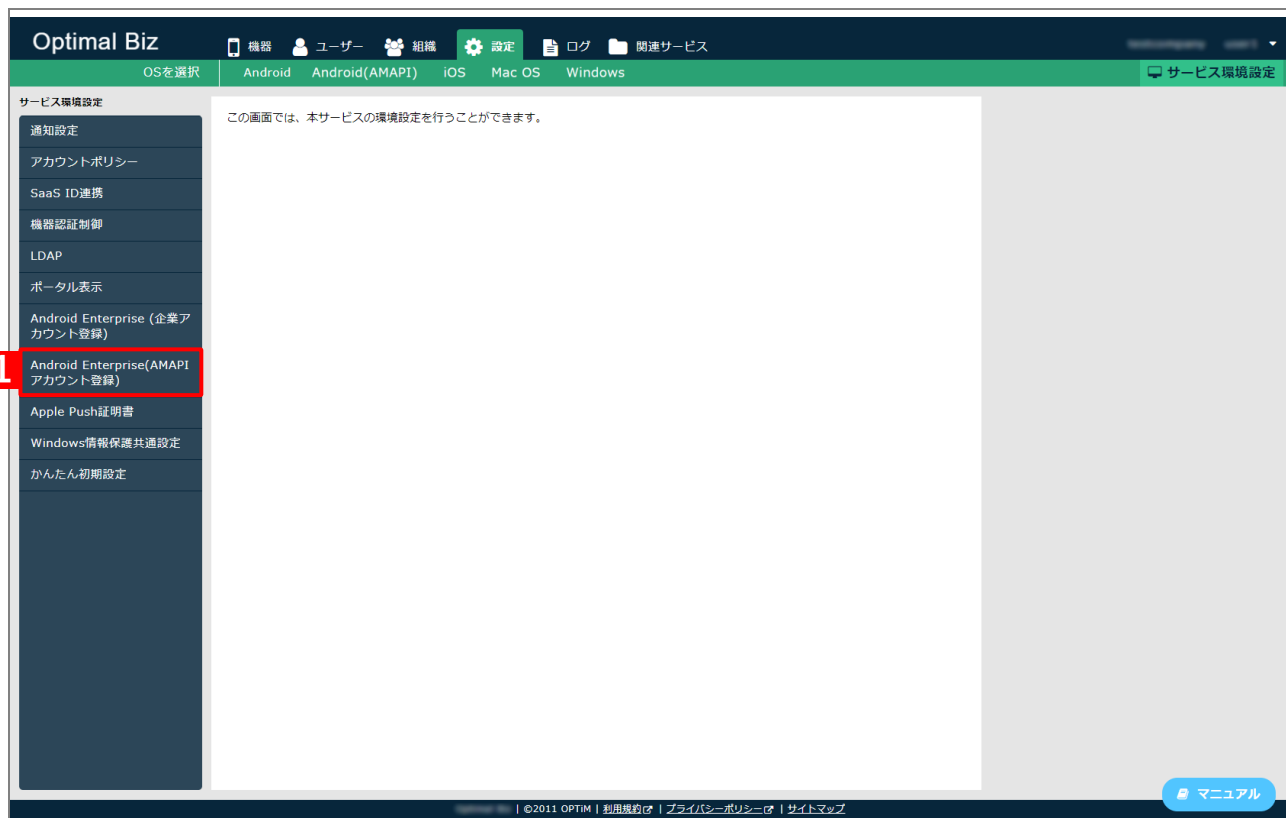
3.1.1 企業ドメインのメールアドレスを登録する場合

企業ドメインのメールアドレスを Android Enterprise 連携するための Google アカウントとして、管理サイトに登録します。

🔗 Google が推奨する登録方法です。

🔗 企業で初めて登録した企業ドメインのメールアドレスの使用者が、ドメイン管理者です。その後、同じ企業ドメインで他のメールアドレスを登録するときは、ドメイン管理者に連絡してください。ドメイン管理者が Google の画面で他のメールアドレスを登録します。

[1] [設定] → [サービス環境設定] → [Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)] をクリックします。



【2】「備考」に登録する企業ドメインのメールアドレスなどを入力します。

【3】「アカウント登録」をクリックします。

✎ (A)「状態」は「未登録」と表示されています。

Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)

(A) 状態
未登録

2 備考
アカウント登録に使用するメールアドレスを記録しておくために、以下に記入することを推奨します。

3 アカウント登録

【4】企業ドメインのメールアドレスを入力します。

【5】「次へ」をクリックします。

⇒企業で初めて企業ドメインのメールアドレスを登録した場合は、手順【4】で入力したメールアドレスに、Google からメールが届きます。メールを確認してください。

Android

.....

管理者アカウントを作成する

4 仕事用メールアドレスを入力してください*

例: [名前]@[会社名].com

5 次へ

Android はあらゆるビジネスで利用できるパワフルなプラットフォームです

- ✓ モバイル デバイスを管理して企業アプリをインストール
- ✓ エンタープライズクラスのセキュリティを活用してデータを保護
- ✓ 仕事用プロフィールを使ってデバイスを仕事とプライベートの両用に

- ❏すでに企業ドメインが登録されていた場合は、以下の画面が表示されます。
企業のドメイン管理者に連絡してください。企業のドメイン管理者が不明な場合は、Google に問い合わせてください。



- ❏ドメイン管理者のメールアドレスを他の企業で登録しようとした場合は、以下の画面が表示されます。
(A) [許可] をクリックすると、企業登録が完了します。



【6】メールの内容を確認して、[メールアドレスの確認] をクリックします。

⇒ 情報登録画面が表示されます。

Google

新規 Google 管理者アカウントのご利用にあたり、メールアドレスの本人確認が必要です

ご利用を開始するには、以下のボタンをクリックして 48 時間以内にビジネス用メールアドレスを確認してください。

6 メールアドレスの確認

メールアドレスの確認が完了すると、アカウントを作成してブラウザやデバイスの管理を開始できます。

何卒よろしくお願い申し上げます。
Google チーム

Google

© 2024 Google LLC 1600 Amphitheatre Parkway, Mountain View, CA 94043

このメールサービスによるお知らせは、Google サービスやアカウントの重要な変更に関する最新情報をお届けするものであり、メールの通知設定にかかわらずお送りしています。

【7】名、姓、会社名を入力して、国を選択します。**【8】[続行] をクリックします。**

名、姓、会社名を入力すると、[続行] がクリックできます。

Android

お客様に関する情報

7

名*

姓*

会社名*

国*
日本

8

【9】 [次へ] をクリックします。

Android 

管理者アカウントにサブスクリプションを追加



Android デバイスに加えて、アプリ、ブラウザ、その他のデバイスを管理コンソールで管理できます

Android Enterprise
月額 0 円
✓追加済み

Google Workspace Essentials Starter
月額 0 円
+追加

Chrome ブラウザクラウド管理
月額 0 円
+追加

ChromeOS 向け Chrome Enterprise Upgrade
料金不要の 30 日無料トライアル
+追加

戻る **9** 次へ

【10】 8 文字以上のパスワードを入力します。**【11】** [同意して続行] をクリックします。

 パスワードを入力すると、[同意して続行] がクリックできます。

Android 

パスワードの作成

このパスワードと仕事用メールアドレスを使用して、管理コンソールにログインします。

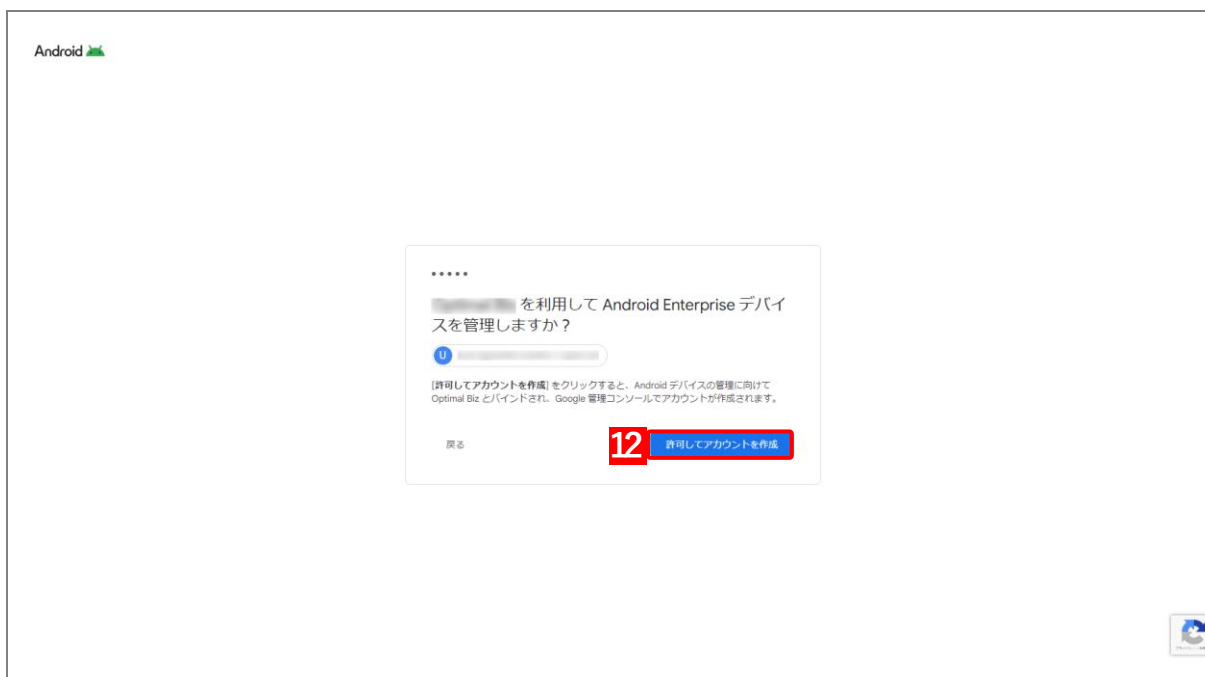
10 パスワードを作成
8 文字以上にしてください

[同意して続行] をクリックすると、Google の規約に同意したことになります。

戻る **11** 同意して続行



【12】 [許可してアカウントを作成] をクリックします。



【13】 手順【4】で入力した企業ドメインのアドレスを入力します。

【14】 [次へ] をクリックします。



【15】 手順【10】で入力したパスワードを入力します。

【16】 [次へ] をクリックします。

⇒ 本人確認の画面が表示されます。

The image shows the Google login interface. At the top is the Google logo and the text 'ようこそ' (Welcome). Below this is a user selection dropdown menu. A red box labeled '15' highlights the password input field, which contains the placeholder text 'パスワードを入力' and a series of dots. Below the password field is a checkbox labeled 'パスワードを表示する' (Show password). At the bottom left is a link 'パスワードをお忘れの場合' (If you've forgotten your password). At the bottom right is a blue button labeled '次へ' (Next), which is highlighted by a red box labeled '16'.

- 【17】 確認コードを受け取る電話番号を入力します。
- 【18】 確認コードの受け取り方法を選択します。
- 【19】 [コードを取得] をクリックします。



本人確認の実施

アクセスしようとしているアカウントで通常とは異なるアクティビティが検出されました。続行するには、以下の手順に沿って操作してください。



電話番号を指定して続行してください。ログインに使用できる確認コードを送信します。

国名
日本

電話番号

17

この番号はセキュリティ保護の目的でのみ使用されます。
通常のテキストメッセージ料金がかかります。

確認コードの受け取り方法:

18

☒ テキストメッセージ（携帯電話のメール）
☐ 自動音声通話

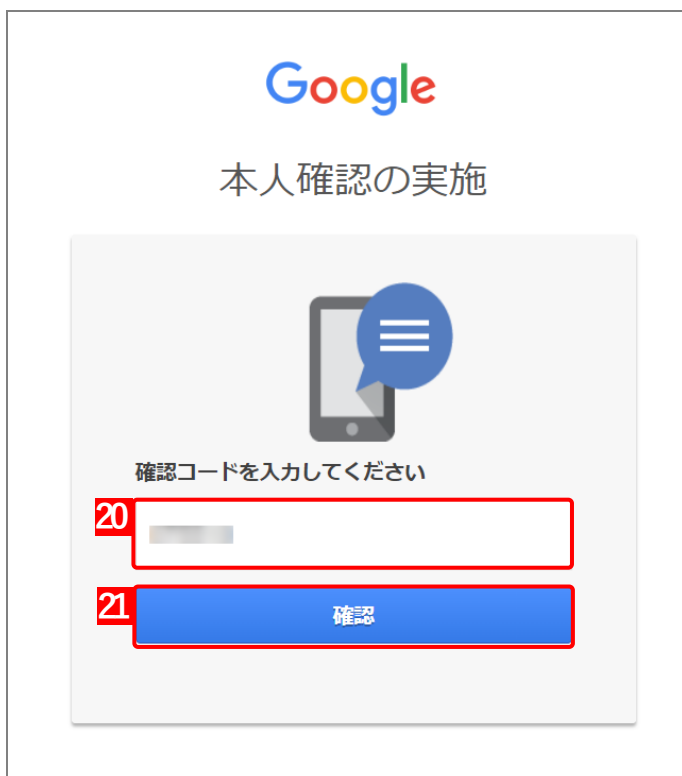
19

コードを取得

確認コードが届かない場合は、[サポート オプション](#)をご確認ください。

【20】 手順【17】で入力した電話番号で受け取った確認コードを入力します。

【21】 [確認] をクリックします。



The screenshot shows the Google account verification page. At the top is the Google logo. Below it is the title "本人確認の実施" (Implementation of Self-Verification). In the center is an illustration of a smartphone with a blue speech bubble containing a hamburger menu icon. Below the illustration is the text "確認コードを入力してください" (Please enter the verification code). There are two input fields: the first is a text box for the verification code, and the second is a blue button labeled "確認" (Verify). Both fields are highlighted with red boxes and numbered 20 and 21 respectively.

【22】 [理解しました] をクリックします。

⇒ アカウント登録済の管理サイトの画面が表示されます。



The screenshot shows the Google account welcome page. At the top is the Google logo. Below it is the title "新しいアカウントへようこそ" (Welcome to the new account). The main content area contains several paragraphs of text explaining the account setup and terms of service. At the bottom is a blue button labeled "理解しました" (I understand). The button is highlighted with a red box and numbered 22.

- ✎ (A) 「状態」は「登録済」と表示されています。
- ✎ (B) 「組織 ID」に managed Google Play ストアでの組織の一意の識別子が表示されています。
- ✎ (C) 手順【2】で入力した企業ドメインのメールアドレスなどが表示されます。

Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)

(A) 状態
登録済

(B) 組織ID

(C) 備考

編集

Gmailのメールアドレスで登録した場合

managed Google Play ストア [🔗](#) で「管理者」欄に「所有者」権限のGoogle アカウントを複数登録することを推奨します。
managed Google Play ストアで「管理者」欄に登録している「所有者」権限のGoogleアカウントが全て利用できなくなると、managed Google Play ストアの組織が自動的に削除され、Android Enterpriseに登録したアカウントに紐づいている端末が初期化されます。

⚠ Android Enterpriseに登録したアカウントを本サービスから削除します。
削除を実行すると、アカウントに紐付いている端末が初期化されます。
また、管理サイトから以下の内容が削除されます。

- ・ [機器] タブの [一覧] で、アカウントに紐付いている端末の機器情報
- ・ [設定] タブの [Android(AMAPI)] タブにある、「アプリケーション配信」と「個別アプリケーション」および「認証用QRコード発行」の内容

☐ 同意する

アカウント削除

19

3.1.2 Microsoft ID アカウントのメールアドレスを登録する場合

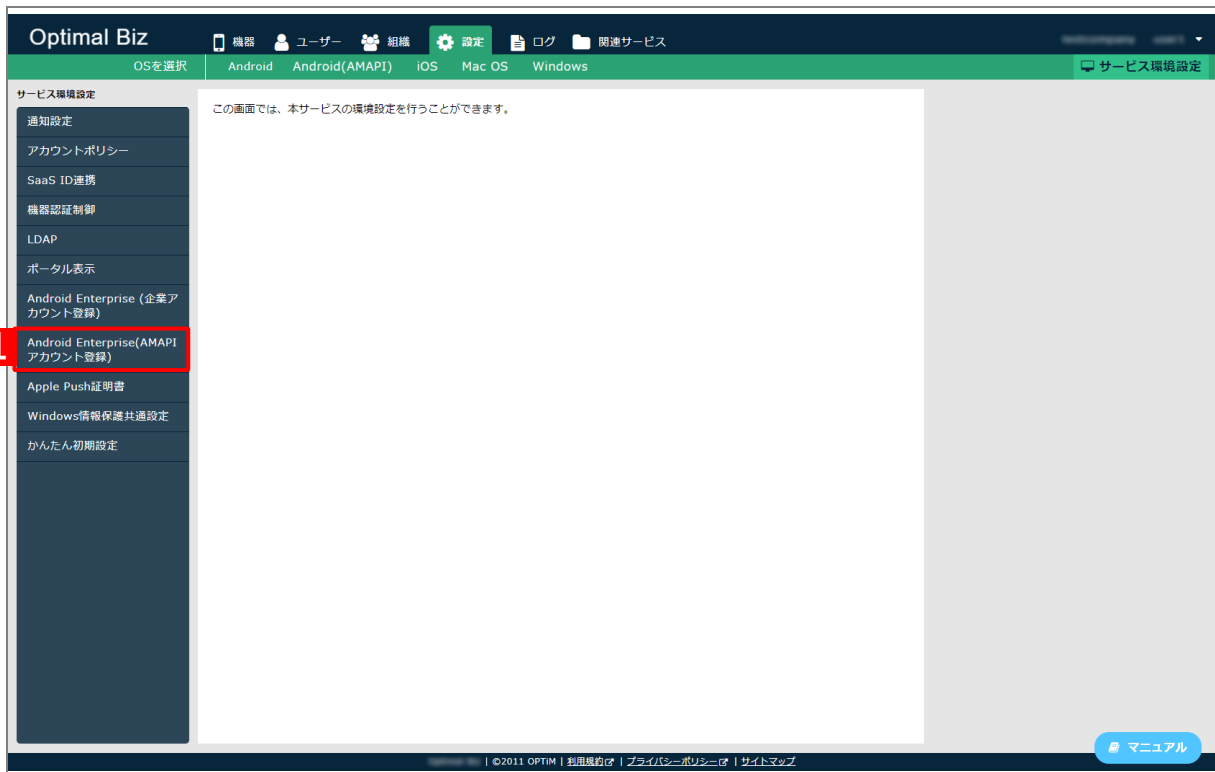
Microsoft ID アカウントのメールアドレスを Android Enterprise 連携するための Google アカウントとして、管理サイトに登録します。

📌 Microsoft ID アカウントのメールアドレスは、Microsoft Entra ID でシングルサインオンが構成済みのものを使用してください。認証を行うため自動的に Microsoft の画面が表示されます。

📌 Microsoft ID アカウントについての詳細は、以下を参照してください。

👉 <https://learn.microsoft.com/ja-jp/entra/identity-platform/v2-protocols-oidc>

[1] [設定] → [サービス環境設定] → [Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)] をクリックします。



【2】「備考」に使用する Microsoft ID アカウントのメールアドレスを入力します。

【3】「アカウント登録」をクリックします。

✎ (A)「状態」は「未登録」と表示されています。

Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)

(A) 状態
未登録

2 備考
アカウント登録に使用するメールアドレスを記録しておくために、以下に記入することを推奨します。

3 アカウント登録

【4】Microsoft ID アカウントのメールアドレスを入力します。

【5】「次へ」をクリックします。

Android

.....

管理者アカウントを作成する

4 仕事用メールアドレスを入力してください*

例: [名前]@[会社名].com

5 次へ

Android はあらゆるビジネスで利用できるパワフルなプラットフォームです

- ✓ モバイル デバイスを管理して企業アプリをインストール
- ✓ エンタープライズクラスのセキュリティを活用してデータを保護
- ✓ 仕事用プロフィールを使ってデバイスを仕事とプライベートの両用に

【6】 [Microsoft でログイン] をクリックします。

⇒ Microsoft の登録画面が表示されます。画面の指示にしたがい登録を行ってください。



The screenshot shows the Google account registration page. At the top is the Google 'G' logo. Below it, the heading 'お申し込みは簡単' (Sign up is easy) is displayed. A text block states: 'は Microsoft で管理されているようです。' (is managed by Microsoft). Below this, it says: '既存の仕事用アカウントを Google 管理コンソールの申し込みとログインにお使いいただけます' (You can use your existing work account for Google management console sign-up and login). A red box with the number '6' highlights the 'Microsoft でログイン' (Sign in with Microsoft) button. Below the button, there is a link: 'または、パスワードを使ってアカウントを作成' (or create an account using a password). At the bottom, a paragraph explains: '登録すると、Microsoft の認証情報を使用して Google アカウントが作成されます。ご利用の Microsoft アカウント サービスには影響しません。メールの管理と配信は引き続き Microsoft で行われます。このアカウントは、ID を認証するシングル サインオンのためにのみ使用されます。' (Upon registration, a Google account will be created using Microsoft authentication information. This does not affect the Microsoft account services you are using. Email management and distribution will continue to be handled by Microsoft. This account is only used for single sign-on with ID authentication).

⇒ アカウント登録済の管理サイトの画面が表示されます。

- ✎ (A) 「状態」は「登録済」と表示されています。
- ✎ (B) 「組織 ID」に managed Google Play ストアでの組織の一意の識別子が表示されています。
- ✎ (C) 「備考」に手順【2】で入力した Microsoft ID アカウントのメールアドレスなどが表示されています。

Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)

(A) 状態
登録済

(B) 組織ID

(C) 備考

編集

📘 Gmailのメールアドレスで登録した場合

managed Google Play ストア [🔗](#) で「管理者」欄に「所有者」権限のGoogle アカウントを複数登録することを推奨します。
managed Google Play ストアで「管理者」欄に登録している「所有者」権限のGoogleアカウントが全て利用できなくなると、managed Google Play ストアの組織が自動的に削除され、Android Enterpriseに登録したアカウントに紐づいている端末が初期化されます。

⚠ Android Enterpriseに登録したアカウントを本サービスから削除します。削除を実行すると、アカウントに紐付いている端末が初期化されます。また、管理サイトから以下の内容が削除されます。

- ・ [機器] タブの [一覧] で、アカウントに紐付いている端末の機器情報
- ・ [設定] タブの [Android(AMAPI)] タブにある、「アプリケーション配信」と「個別アプリケーション」および「認証用QRコード発行」の内容

☐ 同意する

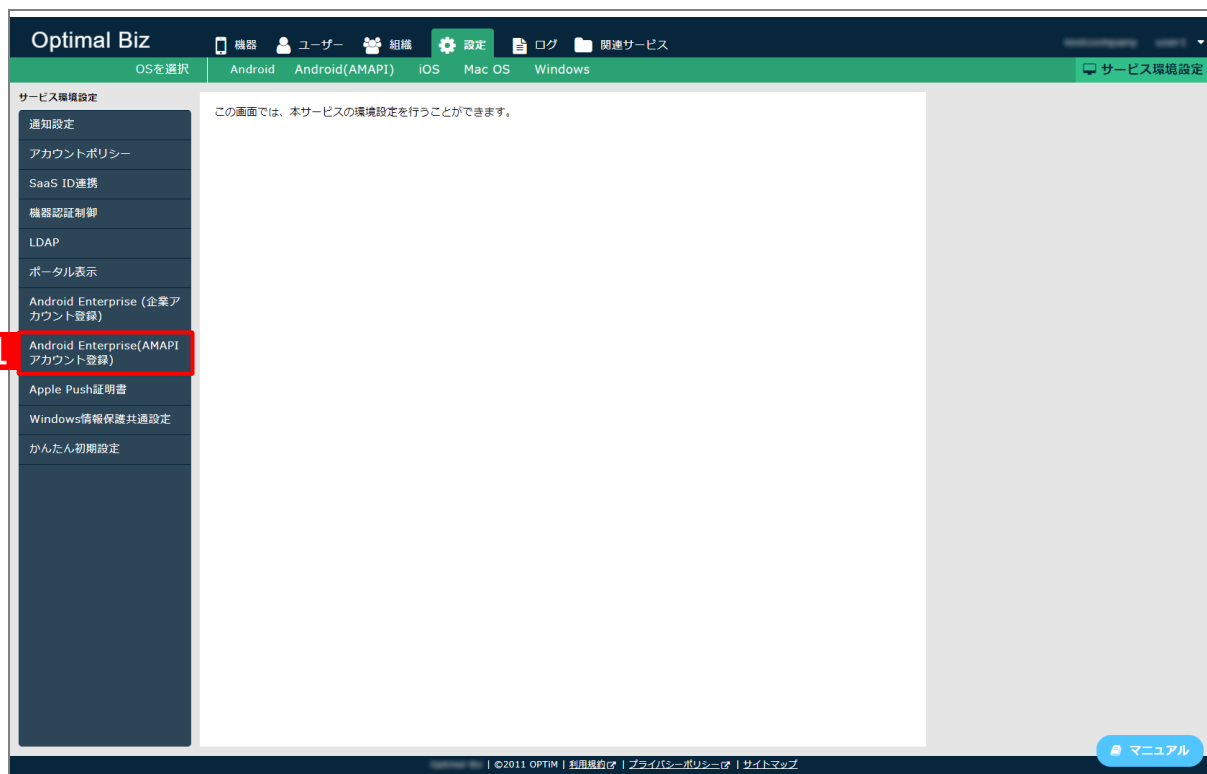
アカウント削除

23

3.1.3 Gmail のメールアドレスを登録する場合

Gmail のメールアドレスを Android Enterprise 連携するための Google アカウントとして、管理サイトに登録します。

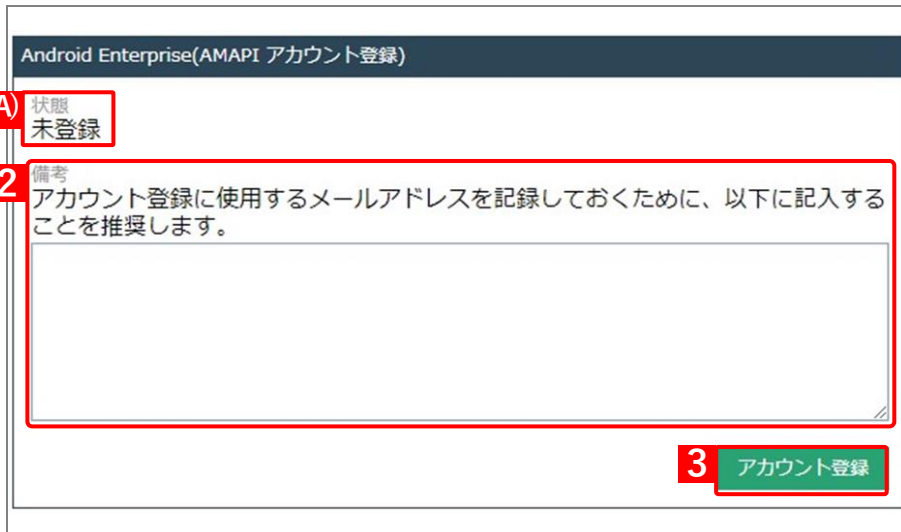
- 【1】** [設定] → [サービス環境設定] → [Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)] をクリックします。



【2】「備考」に使用する Gmail のメールアドレスなどを入力します。

【3】「アカウント登録」をクリックします。

✎ (A)「状態」は「未登録」と表示されています。



【4】Gmail のメールアドレスを入力します。

【5】「次へ」をクリックします。



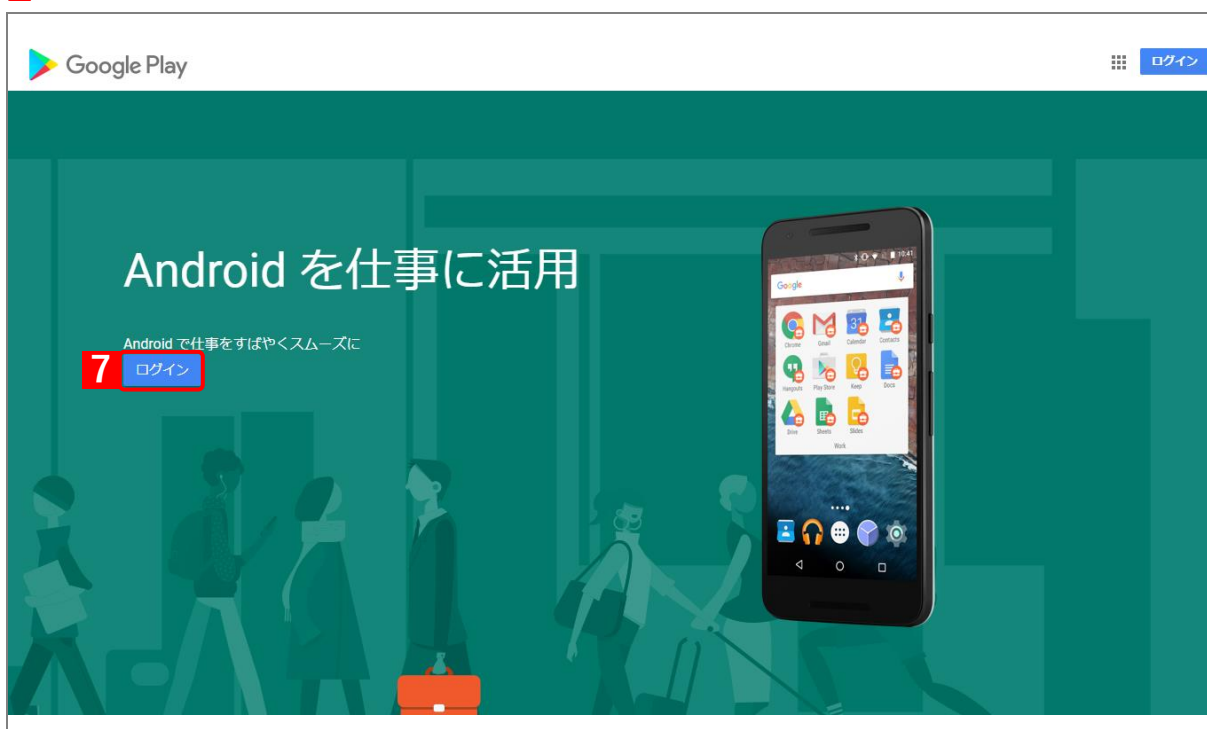
【6】「Android のみ登録」の「登録」をクリックします。

⇒ Google Play ストアが表示されます。



【7】 [ログイン] をクリックします。

利用しているブラウザにより、Google Play ストアが正常に動作しないことがあります。



【8】 手順【4】で入力した Gmail のメールアドレスを入力します。

【9】 [次へ] をクリックします。

ログイン

お客様の Google アカウントを使用

8

メールアドレスまたは電話番号

[メールアドレスを忘れた場合](#)

ご自分のパソコンでない場合は、ゲストモードを使用して非公開でログインしてください。 [ヘルプ](#)

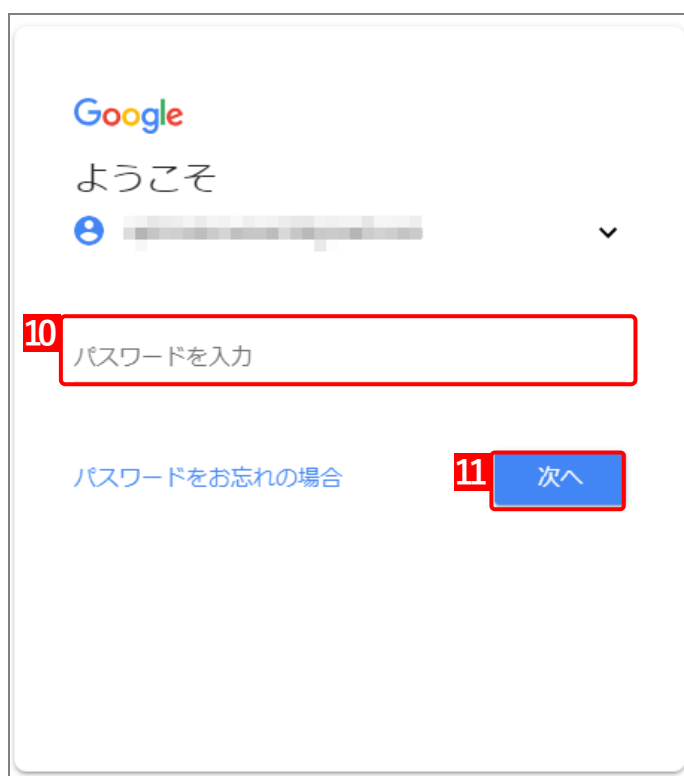
[アカウントを作成](#)

9

次へ

【10】 パスワードを入力します。

【11】 [次へ] をクリックします。



The screenshot shows the Google account login page. At the top is the Google logo and the text 'ようこそ' (Welcome). Below that is a user profile icon and a dropdown arrow. A red box labeled '10' highlights the password input field with the placeholder text 'パスワードを入力' (Enter password). Below the input field is a link 'パスワードをお忘れの場合' (If you forgot your password). To the right of this link is a blue button labeled '次へ' (Next), which is highlighted with a red box labeled '11'.

【12】 [完了] をクリックします。



The screenshot shows the 'アカウントの保護' (Account Protection) screen. At the top is the Google logo and the title 'アカウントの保護'. Below the title is a user profile icon. In the center is an illustration of a smartphone with a yellow padlock icon. Below the illustration is a paragraph of text: 'パスワードを忘れてしまったり、アカウントにアクセスできなくなったり、アカウントで不審なアクティビティが検出されたりした場合に Google から連絡を受け取る方法を設定します' (Set up a way to receive contact from Google in case you forget your password, lose access to your account, or suspicious activity is detected on your account). Below this text are two status indicators: '予備の電話番号' (Recovery phone number) with the status '電話番号がありません' (No phone number), and '再設定用のメールアドレス' (Recovery email address) with the status '再設定用のメールアドレスがありません' (No recovery email address). At the bottom left is a button labeled '更新' (Update). At the bottom right is a blue button labeled '完了' (Done), which is highlighted with a red box labeled '12'.

【13】 [スタートガイド] をクリックします。



【14】 「組織名」を入力します。

【15】 [次へ] をクリックします。

【16】規約を確認し、同意にチェックを入れます。

【17】[確認] をクリックします。

- ☑ (A) データの保護責任者および EU 担当者は、任意入力です。必要に応じて入力します。
データの保護責任者、EU 担当者についての詳細は、以下を参照してください。

🔗 <https://support.google.com/googleplay/work/answer/7681629>

連絡先情報

連絡先情報を入力してください

Google では、データ保護に関する法規制を遵守するための取り組みとして、顧客データ保護責任者様と EU 担当者様の連絡先情報を保管する必要があります。この情報は、Google のサービス内にあるデータのプライバシーやセキュリティに関する質問またはお知らせについてご連絡する場合に使用します。

この情報をまだご用意できていない場合は、managed Google Play の [管理者設定] から後で追加できます。

(A)

データ保護責任者

名前

メール

モバイル端末

EU 担当者

名前

メール

モバイル端末

16

☒ managed Google Play 契約を確認しました。この内容に同意します。

17

[前へ](#) [確認](#)

【18】 「登録を完了」 をクリックします。

⇒ アカウント登録済の管理サイトの画面が表示されます。



- ✎ (A) 「状態」は「登録済」と表示されています。
- ✎ (B) 「組織 ID」に managed Google Play ストアでの組織の一意の識別子が表示されています。
- ✎ (C) 手順【2】で入力したメールアドレスなどが表示されます。

Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)

(A) 状態
登録済

(B) 組織ID

(C) 備考

編集

i Gmailのメールアドレスで登録した場合

managed Google Play ストア [🔗](#) で「管理者」欄に「所有者」権限のGoogle アカウントを複数登録することを推奨します。
managed Google Play ストアで「管理者」欄に登録している「所有者」権限のGoogleアカウントが全て利用できなくなると、managed Google Play ストアの組織が自動的に削除され、Android Enterpriseに登録したアカウントに紐づいている端末が初期化されます。

⚠ Android Enterpriseに登録したアカウントを本サービスから削除します。
削除を実行すると、アカウントに紐付いている端末が初期化されます。
また、管理サイトから以下の内容が削除されます。

- ・ [機器] タブの [一覧] で、アカウントに紐付いている端末の機器情報
- ・ [設定] タブの [Android(AMAPI)] タブにある、「アプリケーション配信」と「個別アプリケーション」および「認証用QRコード発行」の内容

☐ 同意する

アカウント削除

3.2 QR コードを表示する

端末をキittingするとき使用する QR コードは、以下の手順で表示します。

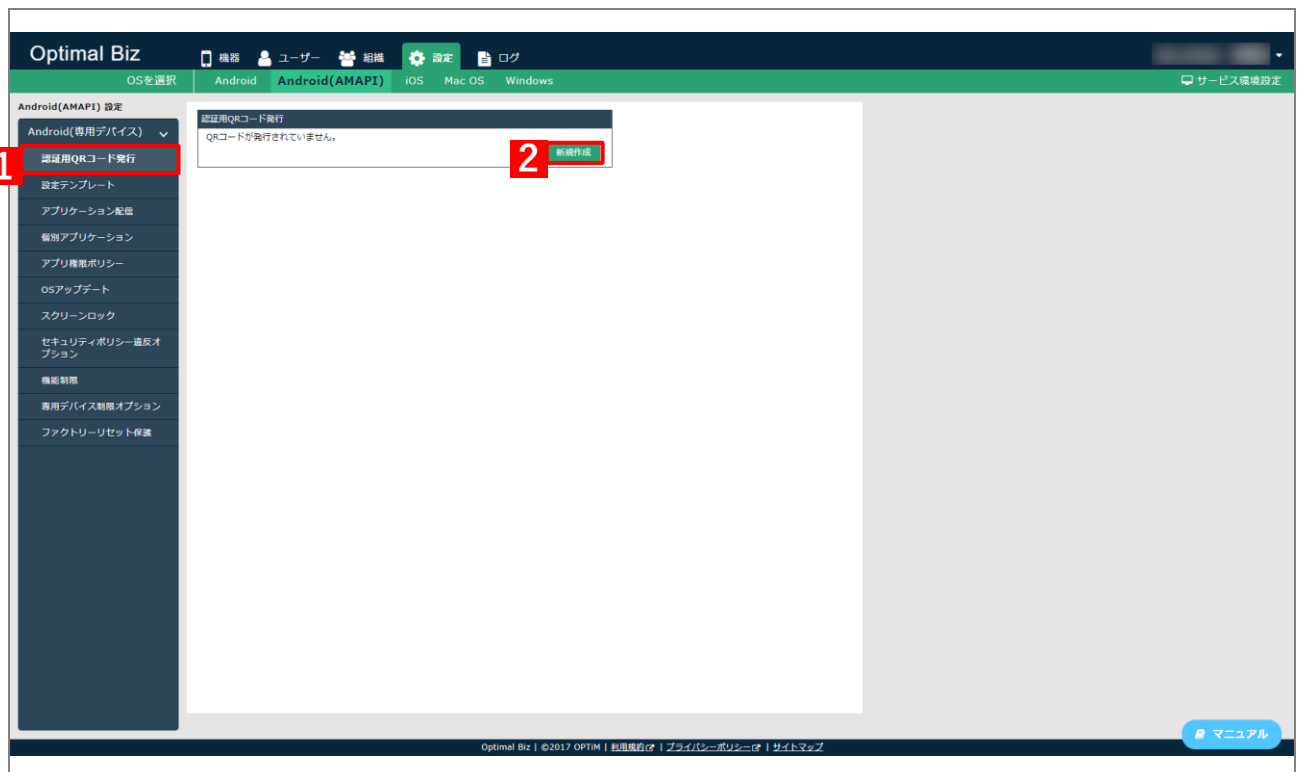
✎ QR コードを表示するには、事前に本製品と Android Enterprise を連携させる必要があります。詳細については、以下を参照してください。

🔗 「Android Enterprise 連携を行う」 10 ページ

【1】 [設定] → [Android(AMAPI)] → [Android(専用デバイス)] → [認証用 QR コード発行] をクリックします。

【2】 [新規作成] をクリックします。

✎ QR コードが発行済みの場合は、[新規作成] は表示されません。



⇒ (A) 認証用 QR コードが発行されました。

Android(専用デバイス)の認証用QRコードを発行しました。

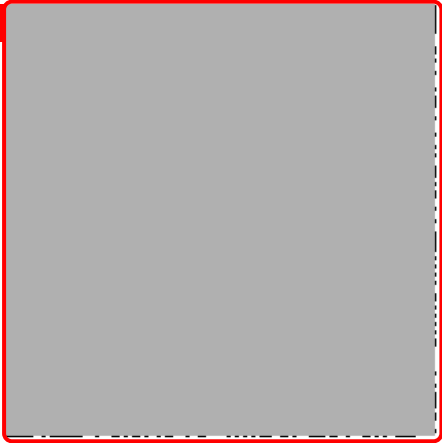
認証用QRコード発行

Android(専用デバイス)で認証した端末は、以下の機能が無効化されます。

- 開発者向けオプション
- 提供元不明アプリのインストール
- セーフモード

これらは管理者が後から設定を変えることができます。

(A)



削除後、このQRコードは利用できなくなります。

削除

4 端末をキッティングする



- キッティングを行うには、端末を工場出荷状態（初期設定画面）にする必要があります。
-

4.1 QR コードでキッティングする

以下の手順で、QR コードを読み込んでキッティングを行います。

【1】初期設定画面を 6 回タップします。

⇒カメラが起動します。

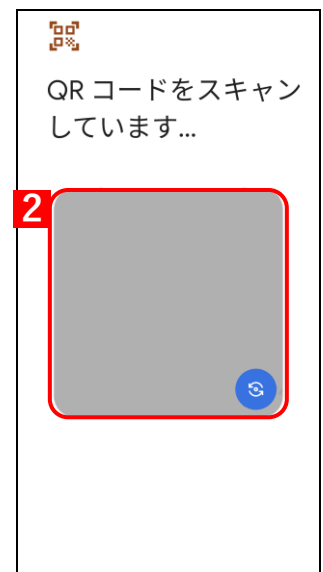
☑ [始める] や [緊急連絡]などを避けて、タップしてください。



【2】QR コードを読み込みます。

☑ QR コードの表示方法については、以下を参照してください。

📄 「QR コードを表示する」32 ページ



【3】接続したい Wi-Fi の SSID をタップして、Wi-Fi に接続してください。

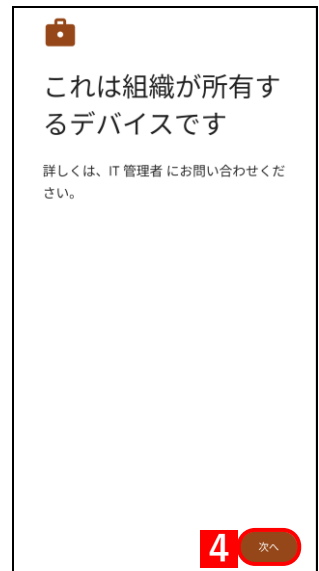
⇒ネットワーク接続が開始されます。

☑ 必ずネットワークに接続して、以降の手順を進めてください。

☑ SIM を挿入している場合でも必ず Wi-Fi に接続してください。



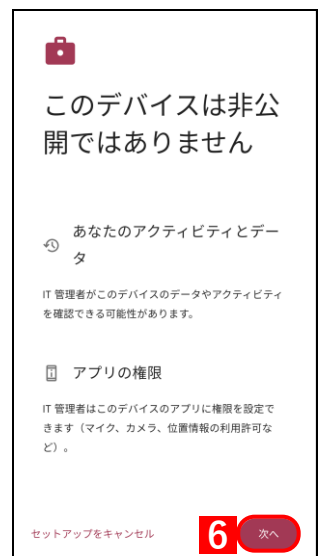
【4】 [次へ] をタップします。



【5】 [同意して続行] をタップします。

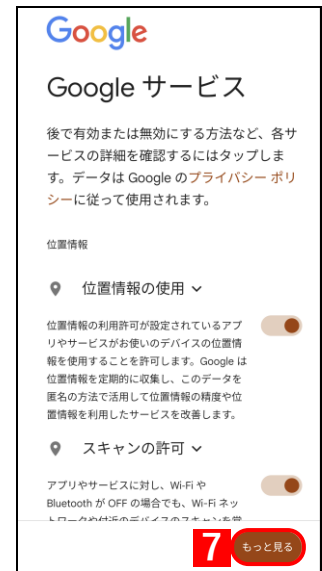


【6】 [次へ] をタップします。



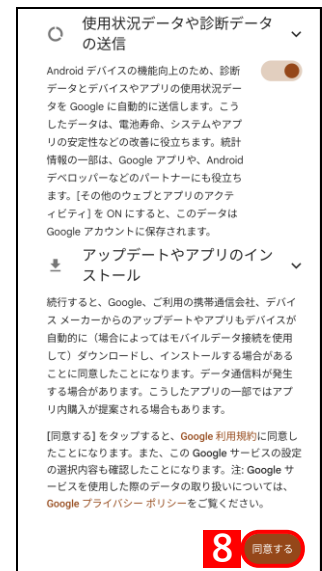
【7】 「もっと見る」 をタップします。

☞ 端末によっては 「もっと見る」 が数回表示されます。「同意する」 が表示されるまで、「もっと見る」 をタップします。



【8】 「同意する」 をタップします。

⇒ キッティングが完了しました。



4.2 afw 識別子でキッティングする

以下の手順で、afw 識別子による端末のキッティングを行います。

なお、Android 12 未満／以上で操作が異なります。端末で使用している Android のバージョンに応じて、以下のいずれかの方法を選択してください。

- Android 12 未満の場合
- Android 12 以上の場合

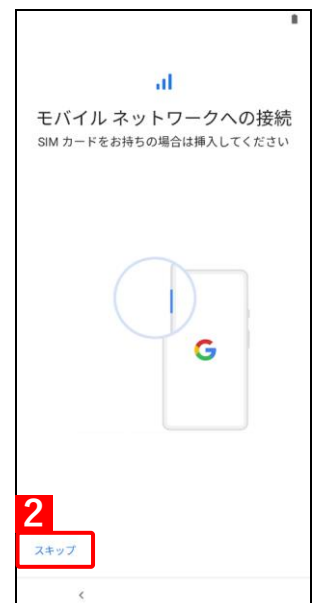
4.2.1 Android 12 未満の場合

【1】 [始める] をタップします。



【2】 [スキップ] をタップします。

☒ SIM が挿入されている場合は、表示されません。



【3】 接続したい Wi-Fi の SSID をタップして、Wi-Fi に接続してください。

⇒ ネットワーク接続が開始されます。

 必ずネットワークに接続して、以降の手順を進めてください。



【4】 「データをコピーしない」をタップします。



【5】 「メールアドレスまたは電話番号」に「afw#setup」と入力します。

【6】 「次へ」をタップします。



【7】 「同意して続行」 をタップします。



【8】 「次へ」 をタップします。



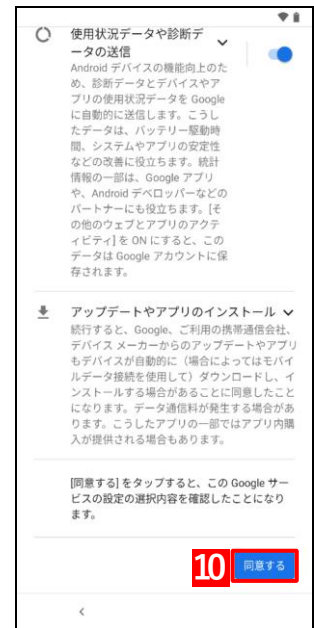
【9】 「もっと見る」 をタップします。

✎ 端末によっては「もっと見る」が数回表示されます。「同意する」が表示されるまで、タップします。



【10】 「同意する」 をタップします。

⇒ カメラが起動します。

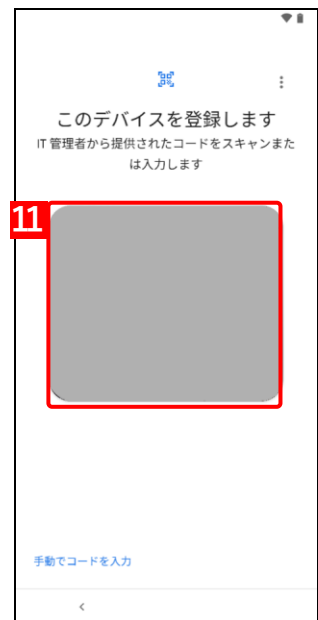


【11】 QR コードを読み込みます。

⇒ キッティングが完了しました。

✎ QR コードの表示方法については、以下を参照してください。

📄 「QR コードを表示する」 32 ページ



4.2.2 Android 12 以上の場合

【1】 「始める」 をタップします。

 SIM を挿入している場合、モバイルネットワーク接続が開始されます。



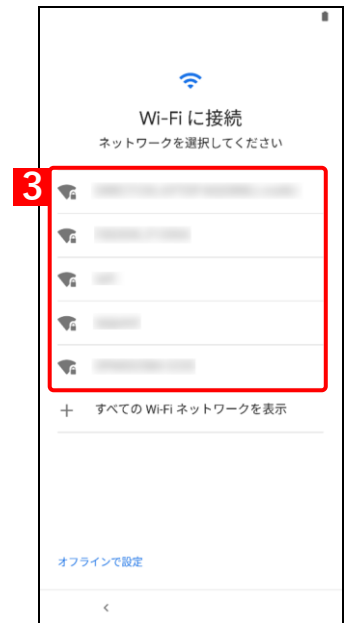
【2】 「スキップ」 をタップします。



【3】 接続したい Wi-Fi の SSID をタップして、Wi-Fi に接続してください。

⇒ ネットワーク接続が開始されます。

 必ずネットワークに接続して、以降の手順を進めてください。



【4】 「データをコピーしない」をタップします。

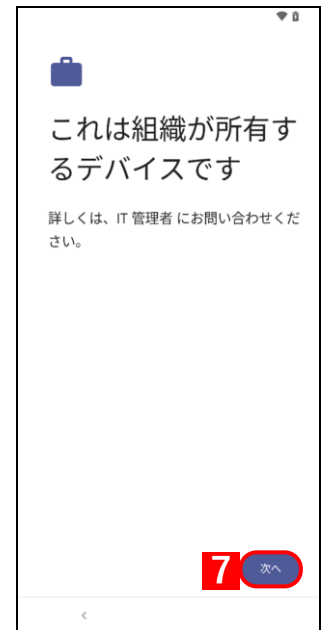


【5】 「メールアドレスまたは電話番号」に「afw#setup」と入力します。

【6】 「次へ」をタップします。



【7】 [次へ] をタップします。



【8】 [アプリの使用時のみ] または [今回のみ] をタップします。

⇒ カメラが起動します。



【9】 QR コードを読み込みます。

✎ QR コードの表示方法については、以下を参照してください。

📖 「QR コードを表示する」 32 ページ



【10】 「同意して続行」 をタップします。

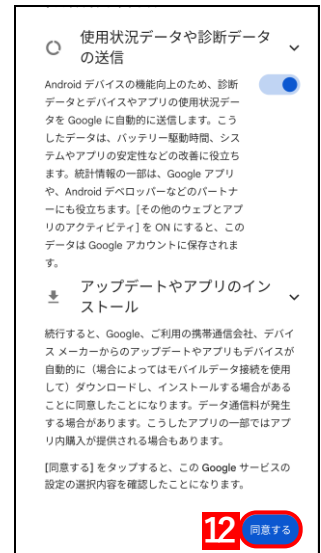


【11】 「もっと見る」 をタップします。

✎ 端末によっては「もっと見る」が数回表示されます。「同意する」が表示されるまで、タップします。



- 【12】** 「同意する」 をタップします。
⇒ キッティングが完了しました。



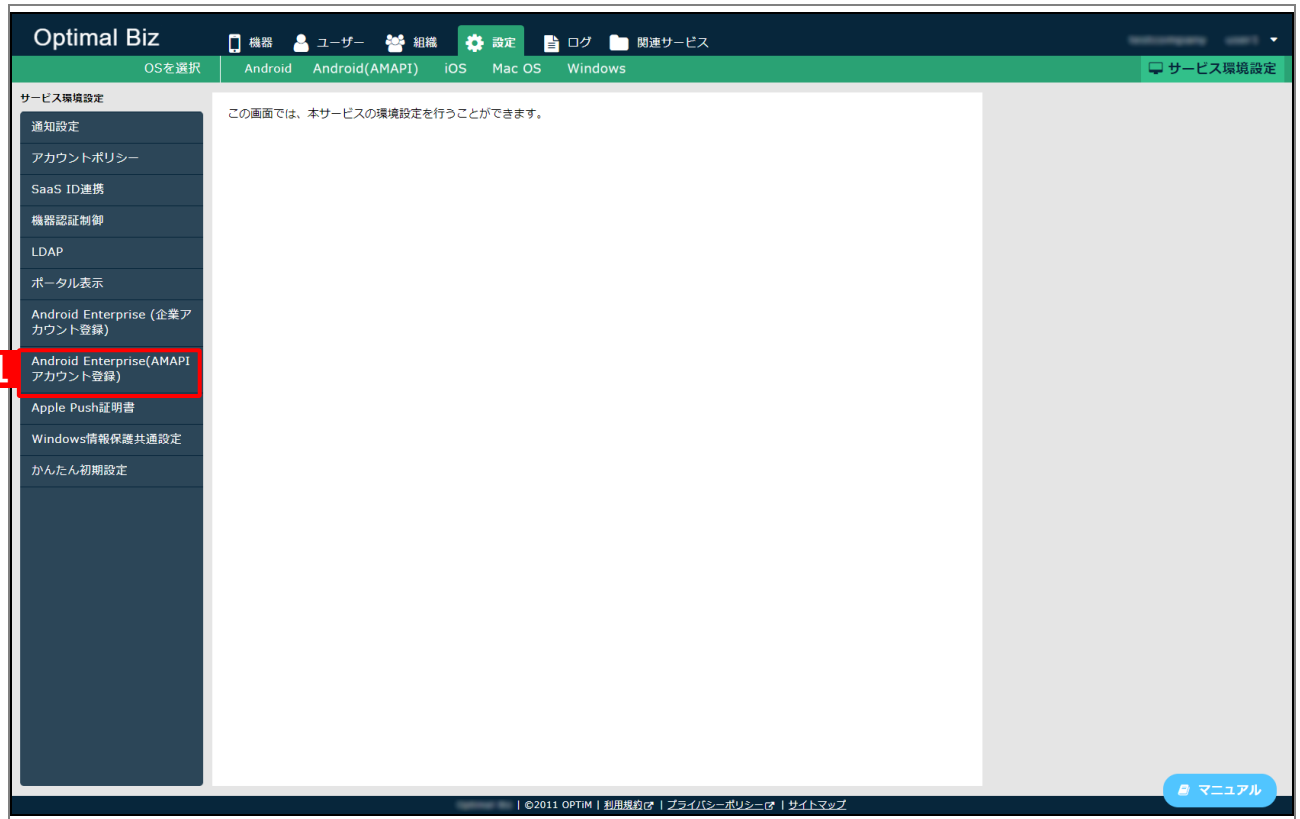
5 Optimal Biz – Google 間の連携設定を変更する

5.1 Google アカウントを削除する

登録している Google アカウントは、以下の手順で削除してください。

🔗 管理サイトから Android Enterprise (AMAPI) アカウントを削除した場合は、AMAPI 認証されているすべての端末が自動的に初期化されます。

【1】 [設定] → [サービス環境設定] → [Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)] をクリックします。



- 【2】 「同意する」 にチェックを入れます。
- 【3】 「アカウント削除」 をクリックします。

Android Enterprise(AMAPI アカウント登録)

状態
登録済

組織ID

備考

編集

i Gmailのメールアドレスで登録した場合

managed Google Play ストア [🔗](#) で「管理者」欄に「所有者」権限のGoogle アカウントを複数登録することを推奨します。
managed Google Play ストアで「管理者」欄に登録している「所有者」権限のGoogleアカウントが全て利用できなくなると、managed Google Play ストアの組織が自動的に削除され、Android Enterpriseに登録したアカウントに紐づいている端末が初期化されます。

⚠ Android Enterpriseに登録したアカウントを本サービスから削除します。
削除を実行すると、アカウントに紐付いている端末が初期化されます。
また、管理サイトから以下の内容が削除されます。

- ・ [機器] タブの [一覧] で、アカウントに紐付いている端末の機器情報
- ・ [設定] タブの [Android(AMAPI)] タブにある、「アプリケーション配信」と「個別アプリケーション」および「認証用QRコード発行」の内容

2 ☒ 同意する

3 アカウント削除

- 【4】 「OK」 をクリックします。

⇒ 削除が完了しました。

☒ 削除をしない場合は、(A) 「キャンセル」 をクリックしてください。

の内容

削除しますか?

4 OK

(A) キャンセル